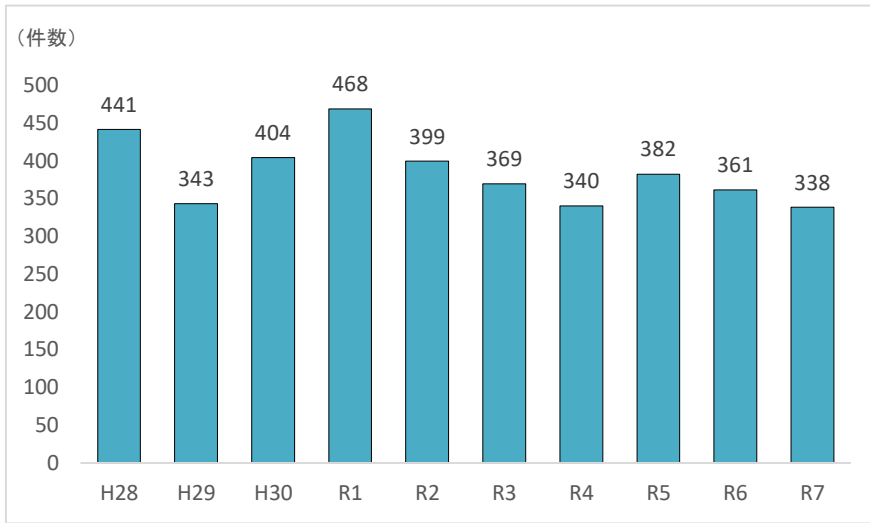


# 令和7年ストーカー事案への対応状況

－ 大分県警察本部 生活安全部人身安全・少年課 －

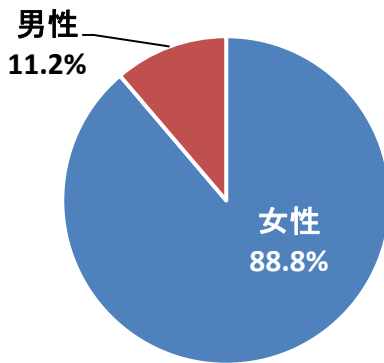
## 1 ストーカー事案相談等対応件数の推移（過去10年）



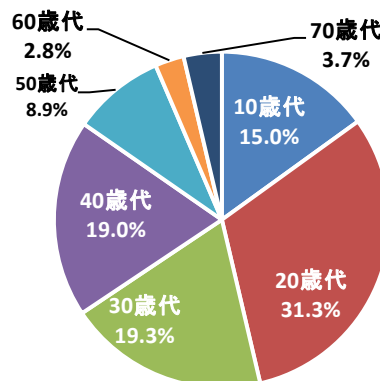
令和7年中の対応件数は338件で、前年対比-23件（-6.4%）と減少しています。

## 2 ストーカー事案「被害者」の性別等（令和7年中）

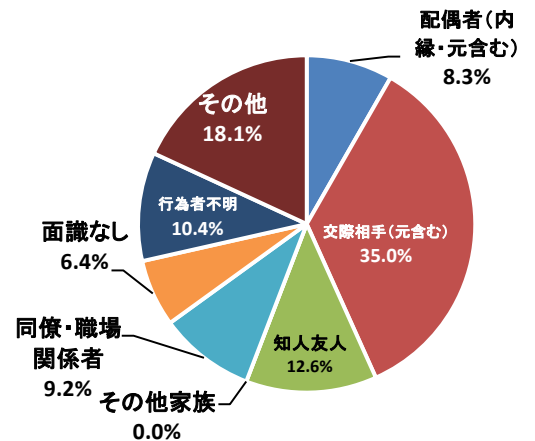
### (1) 被害者の性別



### (2) 被害者の年齢

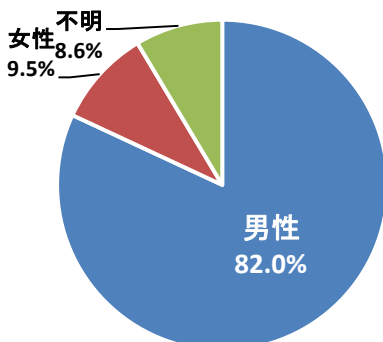


### (3) 被害者と行為者の関係

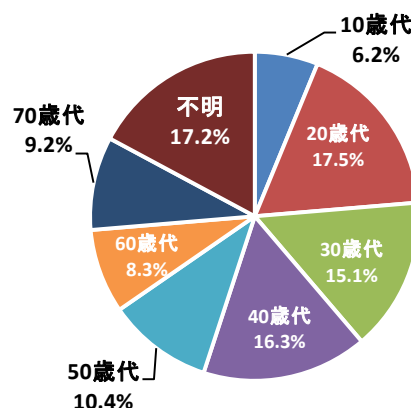


## 3 ストーカー事案「行為者」の性別等（令和7年中）

### (1) 行為者の性別



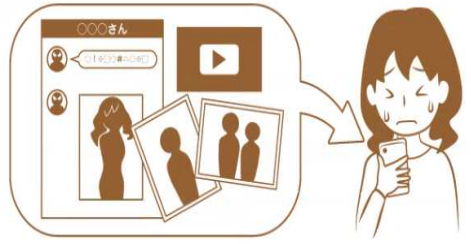
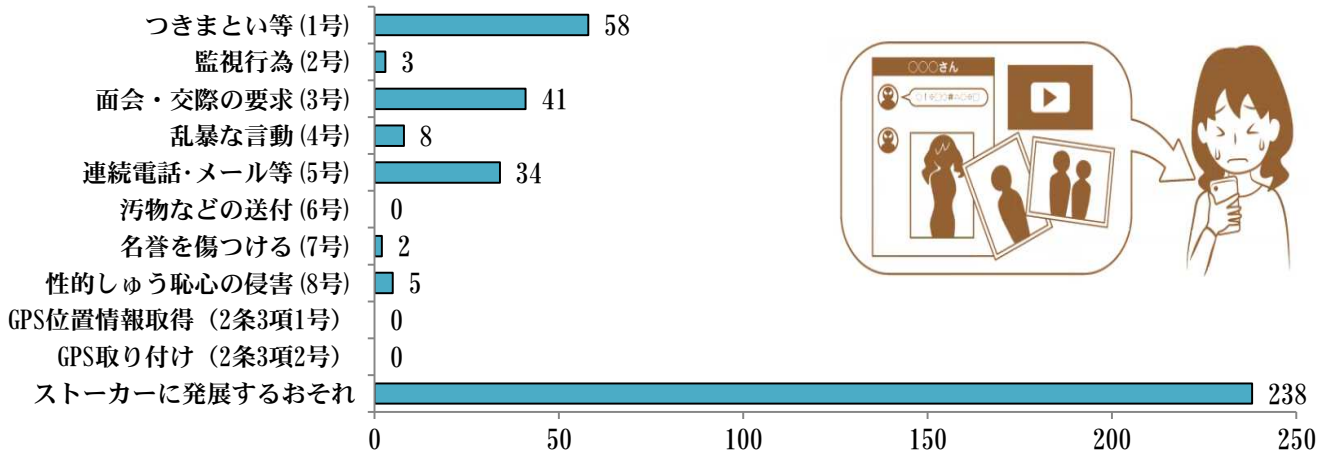
### (2) 行為者の年齢



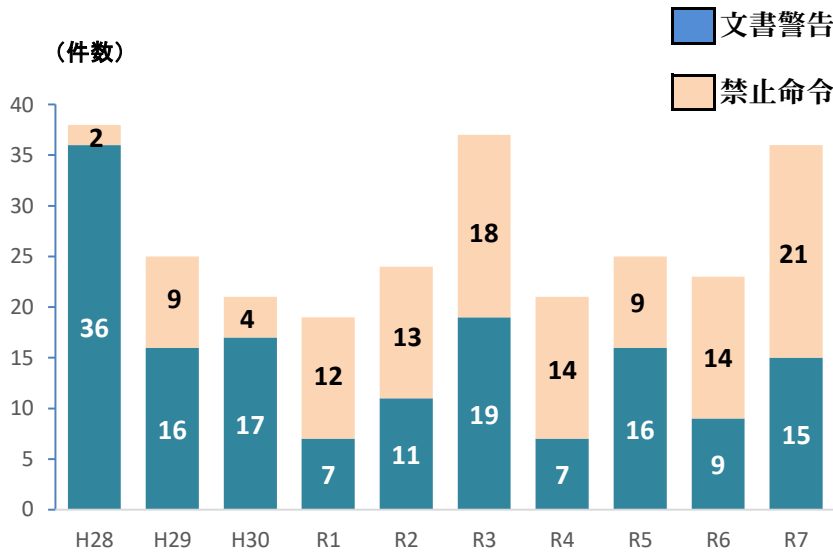
・ストーカー事案とは、ストーカー行為等の規制等に関する法律に該当する行為やこれに発展するおそれのある行為をいいます。

・被害者と行為者との関係は、配偶者、交際相手、知人、同僚など身近な間柄が約65%となっています。

#### 4 ストーカー行為の形態別（行為の重複あり）



#### 5 ストーカー規制法に基づく行政措置の推移（過去10年）



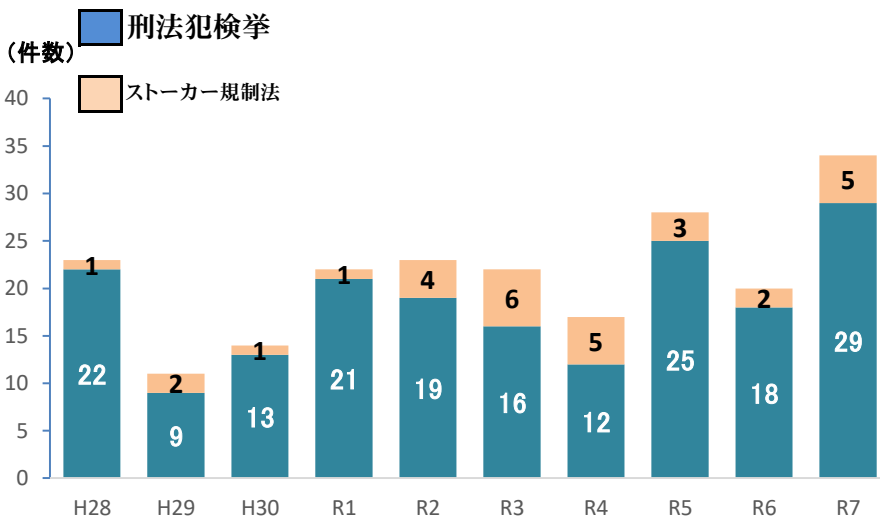
・ストーカー規制法とは、ストーカー行為等の規制等に関する法律（平成12年5月24日法律第81号）をいいます。

・ストーカー規制法に基づく文書警告は、15件（前年対比+6件）と減少しています

・ストーカー規制法に基づく禁止命令は21件（前年対比+7件）でした。

・禁止命令に違反してストーカー行為をした場合は処罰されます。

#### 6 ストーカー事案の検挙状況の推移（過去10年）



・刑法犯検挙は、ストーカー行為が他の犯罪に適用される場合等で、傷害、暴行、脅迫、強要、不同意性交、不同意わいせつ等、住居侵入、器物損壊、名誉毀損、暴処法等の刑法犯・特別法で検挙しています。